

# 消防年報

平成 29 年版



高規格救急車

大子町消防本部

# は し が き

この年報は、主として平成29年中の消防業務に関する諸般の事項及び消防行政の現況について収録し、当町消防事情を紹介するために編集しました。

なお、この統計は平成29年12月末日現在をもって作成したものです。これによらないものについては、それぞれ記載した年月日現在により作成しました。

平成30年7月

大子町消防本部

# 目 次

## 【概 要】

- 1 大子町消防の沿革・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5
- 2 歴代消防長・団長・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2

## 【総 務】

- 1 消防の組織・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 3
- 2 消防庁舎の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 4
- 3 消防本部事務分掌・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 5
- 4 人口及び世帯数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 7
- 5 世帯及び人口当たりの消防費・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 7
- 6 消防職員一人当たりの人口及び世帯数・・・・・・・・・・ 1 7
- 7 一般会計予算と消防予算との比較・・・・・・・・・・ 1 8
- 8 一般会計予算と消防予算の伸び率・・・・・・・・・・ 1 8
- 9 消防職員関係
  - (1) 消防職員の定数及び実数・・・・・・・・・・ 1 9
  - (2) 消防職員配置状況・・・・・・・・・・ 1 9
  - (3) 年齢別消防職員数・・・・・・・・・・ 2 0
  - (4) 勤続年数別消防職員数・・・・・・・・・・ 2 0
  - (5) 消防職員階級別特殊技能資格取得状況・・ 2 1
- 1 0 消防団関係
  - (1) 消防団定数及び実数・・・・・・・・・・ 2 2
  - (2) 消防団員配置状況・・・・・・・・・・ 2 2
  - (3) 年齢別消防団員数・・・・・・・・・・ 2 2
  - (4) 在職年数別消防団員数・・・・・・・・・・ 2 3
  - (5) 階級別消防団員報酬及び出場手当・・ 2 3

## 【予 防】

- 1 防火対象物の現況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 4
- 2 建築同意関係
  - (1) 月別・用途別同意事務件数・・・・・・・・・・ 2 5
  - (2) 月別・工事種別同意事務件数・・・・・・・・・・ 2 6
  - (3) 消防通知件数・・・・・・・・・・ 2 6
- 3 消防用設備等届出状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 7
- 4 諸届出処理状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2 8
- 5 危険物関係
  - (1) 危険物規制対象設置状況・・・・・・・・・・ 2 9
  - (2) 危険物事務処理状況・・・・・・・・・・ 2 9
- 6 民間防火組織
  - (1) 幼年消防クラブ・・・・・・・・・・ 3 0
  - (2) 婦人防火クラブ・・・・・・・・・・ 3 0

## 【警 防】

1	消防相互応援協定の状況	3 1
2	消防水利施設状況	3 2
3	林野火災用資器材状況	3 2
4	機械装備関係	
	(1) 消防本部（署）車両一覧表	3 3
	(2) 消防団消防機械一覧表	3 4
	(3) 消防団管理消防機械器具	3 5

## 【通信指令室】

1	1 1 9 番通報着信統計	3 6
---	---------------	-----

## 【火災・救急・救助統計】

1	火災統計	
	(1) 月別火災発生状況	3 7
	(2) 過去5年間原因別出火件数	3 8
	(3) 過去5年間火災発生件数・損害額	3 9
	(4) 過去5年間火災発生状況	3 9
2	救急統計	
	(1) 救急活動状況	4 0
	(2) 月別事故種別出場状況	4 0
	(3) 時間別事故種別出場件数	4 1
	(4) 曜日別事故種別出場件数	4 1
	(5) 事故種別傷病程度別搬送人員	4 2
	(6) 事故種別年齢区分別搬送人員	4 2
	(7) 年齢区分別傷病程度別搬送人員	4 2
	(8) 救急出場件数の推移	4 3
	(9) ドクターヘリ要請件数	4 3
	(10) 救急隊が行った応急処置件数	4 4
	(11) 救命士が行った特定行為実施件数	4 4
	(12) 応急手当普及講習実施状況	4 5
3	救助統計	
	(1) 救助出場件数	4 6
	(2) 救助出場件数の推移	4 6

## 【概要】

### 1 大子町消防の沿革

昭和30年	3月31日 4月29日	大子町ほか8ヶ村合併, 面積325.07km <sup>2</sup> , 人口約43,000人の町として発足する。 消防団も旧町村ごとの組織のまま合併, 大子町消防団と改称 旧町村単位に支団として, 9支団74分団, 団員2,800名, 消防ポンプ自動車中型4台, 同小型2台, 手引動力ポンプ33台, 小型動力ポンプ13台, 腕用ポンプ14台を装備する。
昭和31年	9月10日	第1次機構改革実施 9支団を廃止し, 19分団74部, 団員1,839名に改組する。
昭和35年	2月11日 9月9日	日本消防協会長から表彰旗授与される。 第2次機構改革実施 消防ポンプ自動車 11名以内 同上 15名以内(小型動力ポンプを積載した場合) 手引動力ポンプ 15名以内 小型動力ポンプ 8名以内 積載自動車(小型動力ポンプ) 8名以内 消防団定員の基準 924名とする。 第1次消防5ヶ年計画を樹立
昭和36年	1月21日 3月17日	常備特設班発足(常備団員16名) 第11回茨城県消防ポンプ操法競技大会 消防ポンプ自動車の部 優勝(滝本)
昭和37年	4月1日	常備特設班を常備部と改称
昭和38年	2月9日	第13回茨城県消防ポンプ操法競技大会 手引動力ポンプの部 優勝
昭和39年	2月21日 3月5日 5月25日 6月1日 6月10日	第14回茨城県消防ポンプ操法競技大会 消防ポンプ自動車の部 優勝 消防庁長官から竿頭綬を授与される。 大子町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例を制定する。 常備部の非常勤部長を常勤部長に改める。 大子町役場敷地に消防庁舎竣工
昭和40年	4月1日 11月10日	第2次消防5ヶ年計画を樹立 冬期間全地区実施の消防団員の夜警廃止
昭和42年	10月3日	大子町消防賞じゅつ金条例制定
昭和43年	3月7日 7月3日 7月16日 10月1日 12月25日	消防庁長官から表彰旗授与される。 広域消防相互応援協定を6ヶ町村(水府村・金砂郷村・里美村・山方町・黒羽町・矢祭町)と締結する。 広域消防相互応援協定を馬頭町と締結する。 第3次機構改革実施(消防団12分団56部, 定員560名) 大子町消防本部・消防署設置に関する条例を制定
昭和44年	2月10日	第19回茨城県消防ポンプ操法競技大会

## 【概要】

	4月 1日	小型動力ポンプの部 優勝(第5分団第1部) 消防本部・消防署発足(定員29名) 消防本部 26名(内24名兼任) 消防署 25名
	4月 7日	消防本部・消防署 政令の指定を受ける。
	12月 15日	県消防協会久慈支部ポンプ操法競技大会 小型動力ポンプの部 優勝
	12月 22日	日本自動車工業会より救急自動車寄贈される。
	12月 26日	救急業務の運営に関し, 適正な医療行為を行うため, 町内医療機関(久保田病院・保内郷病院)と協定を結ぶ。
昭和45年	4月 1日	第3次消防5ヶ年計画樹立
	4月 17日	救急業務政令指定
昭和46年	1月 23日	第21回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 小型動力ポンプの部 優勝 (第3分団第3部)
	2月 15日	消防専用無線装置配備 (固定局 1基・移動局 4基・携帯用2基)
	4月 1日	第1分団に1部増部し, 第1分団第6部とする。
	12月 23日	大子町職員定数条例一部改正 (職員定数 31名)
昭和47年	4月 1日	消防本部(署)組織改革実施
昭和48年	2月 1日	第23回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 小型動力ポンプの部 優勝 (第3分団第2部)
	3月 11日	第23回茨城県消防ポンプ操法競技大会 小型動力ポンプの部 優勝 (第3分団第2部)
昭和49年	2月 15日	第24回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝 (第3分団第2部)
	6月 1日	第7分団第2部廃止(久野瀬地区)
	12月 18日	日本自動車工業会より救急自動車寄贈される。
昭和50年	4月 1日	第4分団第1部・2部合併
	10月 5日	袋田 長生閣建物火災 焼失面積2286㎡ 損害額100,416千円
	11月 20日	茨城県総合防災訓練が実施される。(川山地区及び大子地区)
昭和51年	2月 15日	第26回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝 (第12分団第1部)
	5月 23日	第27回全国植樹祭が当町において行われる。
	10月 1日	大子町消防団条例一部改正 (消防団員定数 540名以内) 大子町消防賞じゅつ金条例を廃止し, 茨城県市町村総合事務組合の協同処理とする。
昭和52年	8月 25日	日本消防協会から小型動力ポンプ付積載車寄贈される。
昭和53年	2月 10日	第28回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝 (第8分団第1部)
	3月 30日	第28回茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会 自動車ポンプの部で第8分団第1部が久慈地区代表として出場する。

## 【概要】

	6月 1日	茨城県の救急医療情報コントロールシステム化に伴い、医療機関の応需状況開始
	11月 13日	自治体消防制度30周年記念式典挙行
昭和54年	2月 23日	通信指令装置装備
	3月 22日	大子町職員定数条例一部改正（消防職員定数 34名）
	8月 24日	浮ヶ谷グループから広報車寄贈される。
	10月 1日	消防庁舎竣工, 業務開始
昭和56年	3月 12日	救急自動車更新
	4月 1日	救急医療に関する協定書一部改正締結 大子町職員定数条例一部改正（消防職員定数 36名）
昭和57年	2月 12日	水槽付消防ポンプ自動車(イスズ KDR370)更新
	3月 24日	大宮地方広域組合消防本部と相互応援協定を締結する。
	8月 6日	日本消防協会から B2 級付積載車寄贈される。
	11月 16日	第33回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝（第3分団第2部） 小型動力ポンプの部 準優勝（第11分団）
	11月 28日	常陸大子ライオンズクラブから査察車(スズキH-ST・31V)寄贈される。
昭和58年	5月 1日	消防本部(署)組織改革実施
昭和60年	3月 1日	茨城県防災行政無線運用開始
	8月 3日	日本消防協会から大沢・栃原婦人防火クラブに軽可搬ポンプ寄贈される。
	10月 22日	町村合併30周年記念式典挙行される。 町民憲章制定
	12月 16日	消防ポンプ自動車(ニッサン M-FG161)更新
昭和61年	4月 1日	大子町消防における訓練時安全管理要綱定める。
	8月 6日	日本消防協会から小型動力ポンプ付積載車寄贈される。
昭和62年	3月 25日	日本自動車工業会から救急車寄贈される。
	4月 1日	消防署救助隊編成発足する。
	10月 8日	第38回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 小型動力ポンプの部 優勝（第3分団第4部）
	10月 15日	救助技術訓練塔(B塔)設置
	11月 7日	日本消防協会から頃藤婦人防火クラブに軽可搬ポンプ寄贈される。
昭和63年	2月 3日	救助技術訓練塔(C塔)設置
	10月 6日	第39回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝（第7分団第4部）
平成元年	1月 8日	昭和天皇崩御により元号が平成と改められる。
	3月 24日	救急車寄贈される。(東京都大田区在住 飯島ふみ様)
	4月 1日	茨城県広域消防相互応援協定(36市町村)締結
	6月 25日	消防本部発足20周年記念式典挙行される。
	10月 6日	第40回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 小型動力ポンプの部 優勝（第5分団第3部）

## 【概要】

平成 2年	3月28日 10月 5日	指令車更新(1号車) 日本消防協会から丸塚婦人防火クラブに軽可搬ポンプ寄贈される。
平成 3年	3月29日 3月30日 8月27日 10月 4日	大子町職員定数条例一部改正 (消防職員定数 37名) 大子町消防安全衛生管理規程定める。 救助工作車配備(9号車) 査察車更新(6号車) 第42回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝 (第3分団第2部)
平成 4年	4月29日	左貫入山地内林野火災 焼失面積 国有林 18.39ha 民有林 4.95ha
平成 5年	2月16日 3月 8日 12月27日	日本消防協会会長より竿頭綬を授与される。 緊急通報システム設置 常陸大子ライオンズクラブから資器材運搬車寄贈される。
平成 6年	3月25日 6月15日 7月26日 7月27日	大子町職員定数条例一部改正 (消防職員定数 39名) 白河地方広域市町村圏消防本部と消防相互応援協定締結 日本消防協会から頃藤婦人防火クラブに防火号寄贈される。(広報車8号車) 日本消防協会から乗用車寄贈される。(12号車)
平成 7年	3月13日 7月27日	茨城県広域消防相互応援協定締結(変更) 日本消防協会から山田婦人防火クラブに軽可搬ポンプ寄贈される。
平成 8年	3月26日 10月24日 11月 7日	消防緊急通信指令施設を更新 第12回全国婦人消防操法大会出場(山田婦人防火クラブ) 救急救命士資格取得(1名)
平成 9年	11月 6日	救急救命士資格取得(1名)
平成10年	1月26日 3月 7日 3月26日 3月27日 4月11日 9月28日 11月16日	救急車更新(5号車)2B型～高規格 優良婦人消防隊・山田婦人防火クラブ(日本消防協会表彰) 高規格救急車運用開始 大子町職員定数条例一部改正 (消防職員定数 41名) 大字袋田地内で多数傷病者交通事故が発生する。この事故により当時警備に当たっていた消防団員3名が殉職する。(死者 5名, 重軽傷者27名) 常陸大子ライオンズクラブ発足20周年記念事業として, 連絡車寄贈される。(11号車) 大字小生瀬地内で集団食中毒が発生する。(搬送人員 80名)
平成11年	2月26日 4月 1日 4月22日 10月16日 11月28日	水槽付ポンプ自動車更新(4号車) 消防団機構改革実施 (9分団48部) 大子町職員定数条例一部改正 (消防職員定数 43名) 救急救命士資格取得(1名) 第50回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝 (第4分団第1部) 小型動力ポンプの部 優勝 (第4分団選抜) 第17回全国消防操法大会県代表選考会に久慈地区代表として出場し優勝する。

## 【概要】

		(小型動力ポンプ 第4分団選抜)
	12月22日	救命ボート購入(汽船SE-365)
平成12年	2月9日	消防ポンプ自動車(B2級小型動力ポンプ付)更新(3号車)
	10月14日	第51回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝(第3分団第2部) 小型動力ポンプの部 優勝(第3分団第3部)
	10月19日	第17回全国消防操法大会に茨城県代表として出場する。 小型動力ポンプ(第4分団選抜)
	12月4日	救急救命士資格取得(1名)
平成13年	4月1日	茨城県立消防学校へ職員1名派遣 救急救命士資格取得(1名)
平成14年	2月1日	女性消防団員13名入団
	3月12日	男体山林野火災発生(12日~15日) 焼失面積68.7ha 大子・水府合計
	4月1日	大子町消防団条例の全部を改正する。
平成15年	3月1日	救急車更新(2号車)2B型~高規格
	4月1日	消防本部事務機構の改革を実施する。 茨城県防災航空隊へ職員1名派遣
	7月31日	第32回消防救助技術関東地区指導会出場(斜めブリッジ救助)
	9月1日	大子町消防通信規程を制定
	10月12日	第54回茨城県消防ポンプ操法競技大会久慈地区大会 自動車ポンプの部 優勝(第7分団選抜)
	11月29日	自治体消防制度55周年記念茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会 自動車ポンプの部 第4位(第7分団選抜)
平成16年	4月1日	緊急消防援助隊登録
	5月11日	救急救命士資格取得(1名)
平成17年	2月24日	全消防職員AED救命講習修了
	2月25日	消防団無線配備
	10月1日	機能別消防団員制度を導入する。(4分団・9分団)
	10月2日	第56回茨城県消防ポンプ操法大会が県北地区大会となる。
平成19年	4月1日	大子町職員定数条例一部改正(消防職員定数46名) 大子町消防本部組織規則の一部改正(2課)
	9月30日	第58回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会 小型ポンプの部 優勝(第2分団選抜)
	12月1日	第21回全国消防操法大会茨城県代表選考会 小型ポンプの部 優勝(第2分団選抜)
平成20年	9月17日	指揮隊車更新(1号車)
	10月5日	第59回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会 ポンプ車操法の部 優勝(第3分団第2部) 小型ポンプの部 準優勝(第3分団第1部)
	10月12日	第21回全国消防操法大会

## 【概要】

		小型ポンプの部 優良賞 (第2分団選抜)
平成21年	9月27日	第60回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会 小型ポンプの部 優勝 (第4分団選抜)
平成22年	4月26日	救急救命士資格取得(1名)
	11月9日	高規格救急車更新(救急1)
	12月14日	訓練塔更新
平成23年	3月11日	東日本大震災 (大子町:震度5強) 大子町役場庁舎の損傷や非常用電源確保の問題から災害対策本部を大子町消防本部会議室へ設置する。 大子町消防職員・大子町消防団員 全員で情報収集や警戒にあたる。
	4月7日	庁舎裏駐車場舗装(ドクターヘリランデブーポイント)
	10月1日	東日本大震災の教訓により、部に置く機能別消防団員(情報収集団員)を48名任命する。
平成24年	2月28日	災害支援車(小型クレーン付)を配備
	9月30日	第63回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会 小型ポンプの部 優勝 (第7分団選抜)
平成25年	9月29日	第64回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会 小型ポンプの部 優勝 (第8分団選抜)
	11月3日	自治体消防制度65周年記念茨城県消防ポンプ操法競技大会中央大会 小型ポンプの部 優勝 (第8分団選抜)
平成26年	4月1日	大子町消防本部組織規則の一部改正(3課)
平成27年	2月17日	非常用発電機切替盤改修工事及び更新工事
	2月23日	水槽付消防ポンプ自動車更新(タンク1)
	3月6日	大子町消防本部・大子町消防団 消防庁長官より竿頭綬を授与される。
	4月1日	茨城県立消防学校へ職員1名派遣 大子町潜水業務に関する規定を制定
	9月11日・16日	関東・東北豪雨に伴う消防広域応援隊を派遣する。(常総市)
	9月27日	第66回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会 小型ポンプの部 優勝 (第1分団選抜)
	11月21日	第25回全国消防操法大会茨城県代表選考会 小型ポンプの部 出場 (第1分団選抜)
	12月16日	いばらき消防指令センターへ職員1名派遣
平成28年	2月17日	広報車を更新
	3月8日	大子町消防団が日本消防協会特別表彰「まとい」を受章する。
	6月1日	いばらき消防指令センター共同運用開始
	9月25日	第67回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会 小型ポンプ操法の部 優勝 (第2分団選抜)
平成29年	1月12日	救助工作車を更新
	4月1日	茨城県防災航空隊へ職員1名派遣 消防団機構改革実施 (第7分団第1部と第3部を統廃合)
	9月24日	第68回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会

## 【概要】

平成30年	2月14日	自動車ポンプの部 準優勝（第3分団選抜）
	4月1日	高規格救急車を更新
		いばらき消防指令センターへ職員1名派遣
		消防団機構改革実施（第1分団第4部と第5部を統廃合）
		消防団機構改革実施（部に置く機能別消防団員の出場区域の変更）

## 【概要】

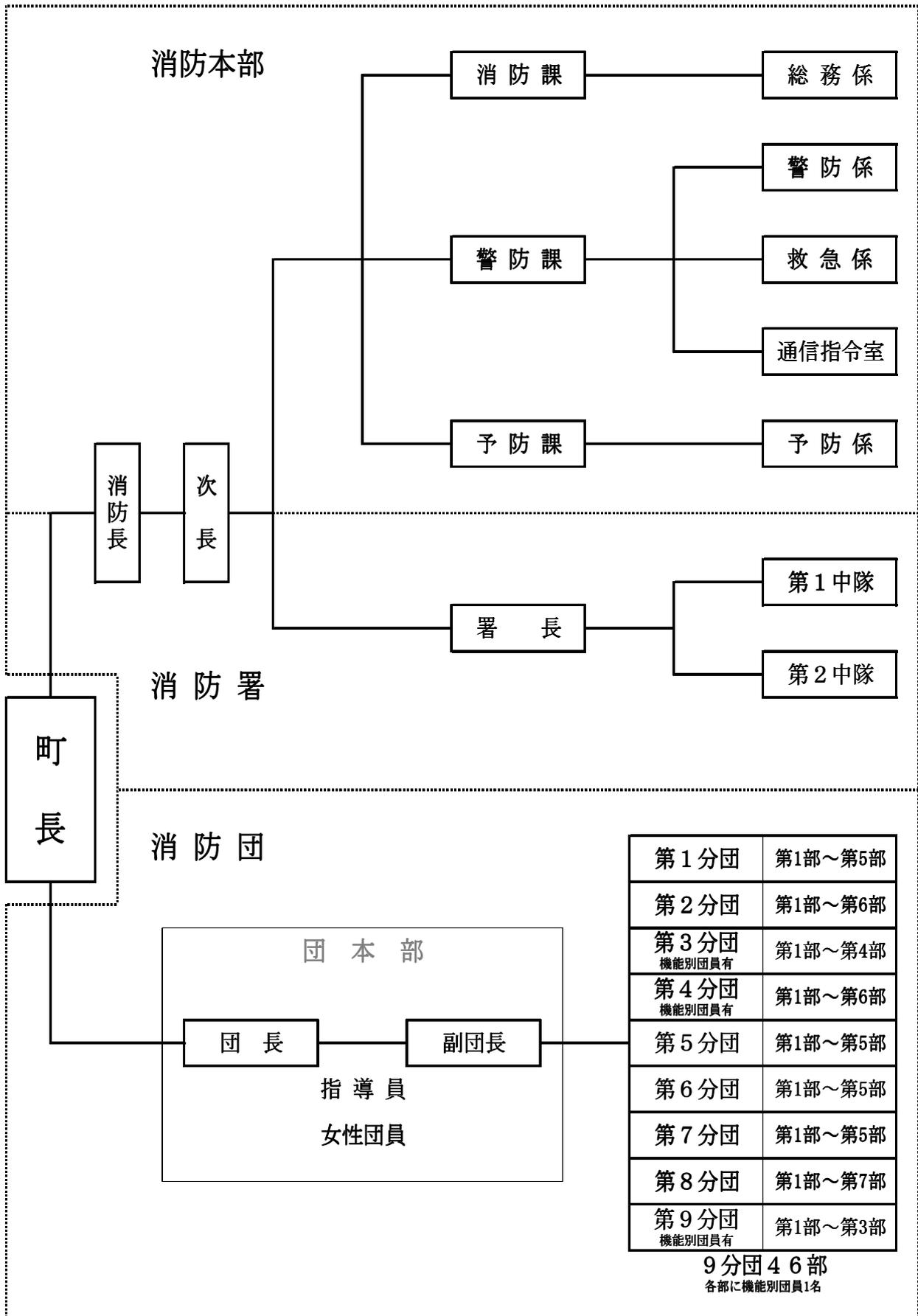
### 2 歴代消防長・団長

歴代消防長	國谷 順一郎	昭和44年 4月～昭和44年 5月 (事務取扱)
	鈴木 市良	昭和44年 5月～昭和47年 5月
	國谷 順一郎	昭和47年 6月～昭和49年11月 (事務取扱)
	宮田 秀二郎	昭和50年 1月～昭和58年 4月 (事務取扱)
	島根 久雄	昭和58年 5月～昭和61年 3月
	宮田 秀二郎	昭和61年 4月～昭和62年 1月 (事務取扱)
	黒田 宏	昭和62年 1月～昭和63年 6月 (事務取扱)
	大高 修	昭和63年 7月～平成 3年 3月
	菊池 和彦	平成 3年 4月～平成 5年 3月
	黒田 宏	平成 5年 4月～平成 9年 3月 (事務取扱)
	宇佐美 忠正	平成 9年 4月～平成13年 3月
	藤田 光啓	平成13年 4月～平成19年 3月
	武士 鉄久	平成19年 4月～平成21年 3月
	安島 寿広	平成21年 4月～平成23年 3月
	石井 修	平成23年 4月～平成28年 3月
	根本 正一	平成28年 4月～ 現在
歴代消防団長	野内 得二	昭和30年 3月～昭和32年 2月
	斎藤 末松	昭和32年 2月～昭和35年10月
	大森 監物	昭和35年10月～昭和37年 5月
	鈴木 市良	昭和37年 5月～昭和44年 5月
	川井 一郎	昭和44年 5月～平成 3年 3月
	川井 三雄	平成 3年 4月～平成 7年 9月
	小磯 勲	平成 7年10月～平成10年10月
	川井 憲	平成10年10月～平成20年 3月
	小盛 久男	平成20年 4月～平成28年 3月
	藤田 稔	平成28年 4月～ 現在

【総務】

1 消防の組織(消防本部・消防署・消防団組織図)

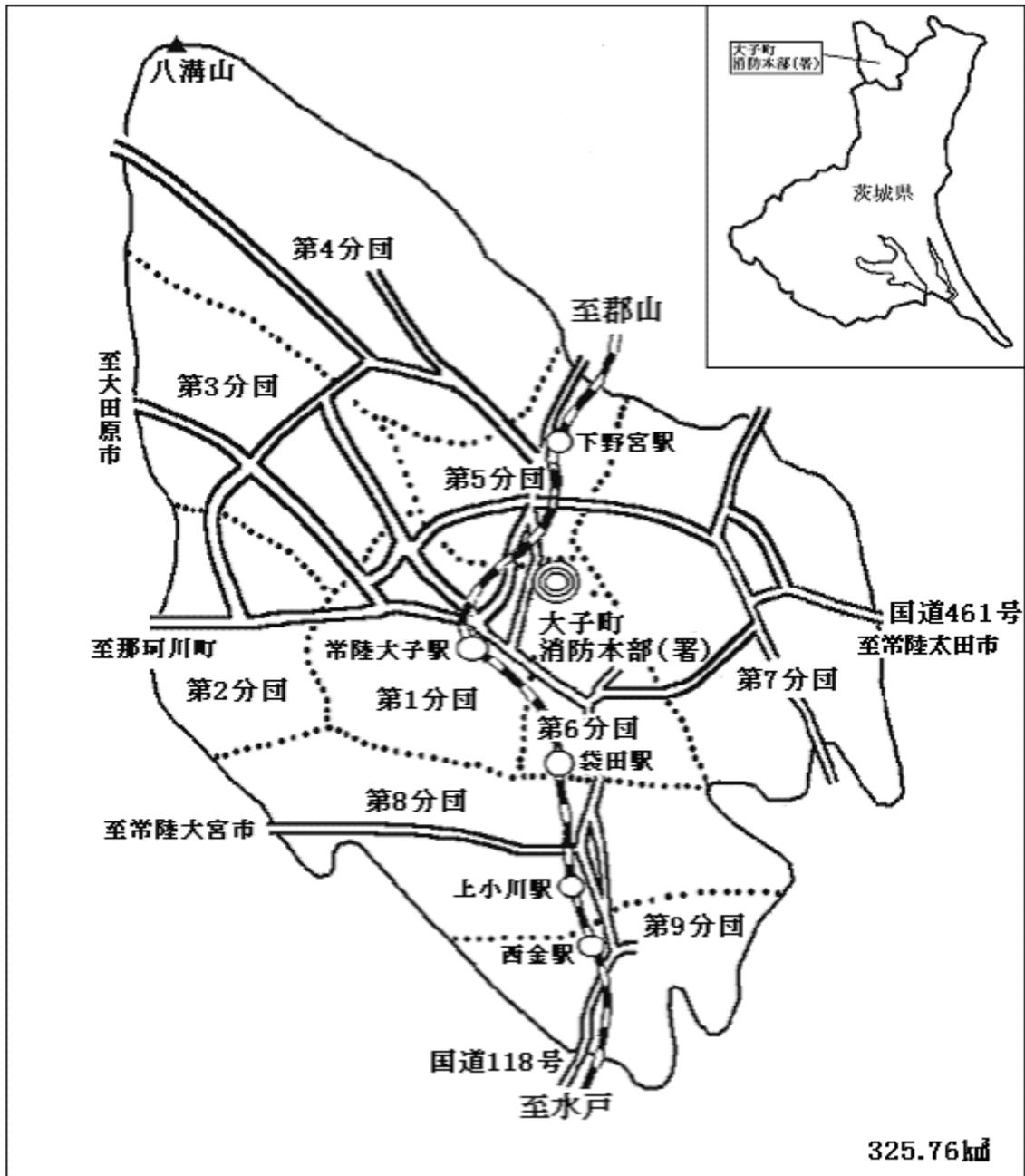
平成29年4月1日現在



## 【総務】

### 2 消防庁舎の現況

名称	位置	建物構造	面積(m <sup>2</sup> )		建築年月
			延べ面積	敷地面積	
大子町 消防本部(署)	久慈郡大子町池田 2626	鉄筋コンクリート造 2階建	1,209.22	5,899	昭和54年 8月



【総務】

3 消防本部事務分掌

消 防 課	総 務 係	1	文書の收受, 発送, 保存及び廃棄に関すること。
		2	公印の保管に関すること。
		3	消防関係例規に関すること。
		4	渉外に関すること。
		5	表彰に関すること。
		6	企画及び消防統計に関すること。
		7	消防職員の人事及び給与に関すること。
		8	消防職員の服務及び服制に関すること。
		9	消防職員の安全衛生及び福利厚生に関すること。
		10	消防職員の研修に関すること。
		11	消防職員委員会に関すること。
		12	消防団に関すること。
		13	公務災害補償, 退職報償等に関すること。
		14	予算及び経理に関すること。
		15	公有財産の管理に関すること。
		16	消防職員等の貸与品に関すること。
		17	消防協会に関すること。
		18	他の係に属しない事務に関すること。
警 防 課	警 防 係	1	警防計画に関すること。
		2	消防水利及び地理の調査保全に関すること。
		3	消防相互応援に関すること。
		4	消防施設, 設備, 資機材等の整備及び維持管理に関すること。
		5	消防技術の研究及び訓練に関すること。
		6	消防団員の訓練指導に関すること。
		7	開発行為に伴う消防同意に関すること。
		8	救助活動計画に関すること。
		9	救助の統計に関すること。
		10	救助資機材の整備及び維持管理に関すること。
		11	救助隊員の教育研修及び訓練計画に関すること。

【総務】

警	救 急 係	1	救急活動計画に関すること。
		2	救急の統計に関すること。
		3	救急資機材の整備及び維持管理に関すること。
		4	救急医療情報に関すること。
		5	救急隊員の教育研修及び訓練計画に関すること。
		6	応急手当の普及啓発に関すること。
		7	水戸地区医療協議会に関すること。
防 課	通 信 指 令 室	1	出場指令に関すること。
		2	消防通信の統制に関すること。
		3	消防通信の記録等に関すること。
		4	気象情報及び災害警報に関すること。
		5	通信施設の維持管理に関すること。
		6	消防無線局に関すること。
		7	気象観測機器の維持管理に関すること。
		8	消防情報等の収集処理及び提供に関すること。
		9	緊急情報システムの運用及び維持管理に関すること。
		10	防災行政無線に関すること。
		11	消防通信に関する研修及び指導に関すること。
		12	その他通信指令に関すること。
予 防 係 課	予 防 係	1	火災予防の指導に関すること。
		2	火災原因及び損害の調査に関すること。
		3	り災等の証明に関すること。
		4	火災予防関係届出の処理に関すること。
		5	火災予防の広報及び統計に関すること。
		6	建築確認の同意事務に関すること。
		7	消防用設備等に関すること。
		8	防火管理者の育成指導に関すること。
		9	防火対象物の査察, 指導及び違反処理に関すること。
		10	防火クラブ等の育成に関すること。
		11	危険物製造所等の規制に関すること。
		12	危険物等の査察, 指導及び違反処理に関すること。
		13	危険物安全協会に関すること。

## 【総務】

### 4 人口及び世帯数

各年4月1日現在

年度	区分	世帯数	人 口			一世帯当たりの人口	人口密度
			総 数	男	女		
H26		7,671	19,349	9,463	9,886	2.5 人	59.4
H27		7,606	18,914	9,239	9,675	2.5 人	58.1
H28		7,558	18,498	9,045	9,453	2.4 人	56.8
H29		7,484	18,016	8,835	9,181	2.4 人	55.3
H30		7,447	17,572	8,622	8,950	2.4 人	53.9

### 5 世帯及び人口当たりの消防費

各年4月1日現在

年度	区分	消防予算	一世帯当たり	町民一人当たり	備 考
H26		千円 570,696	円 74,396	円 29,494	7,671 19,349
H27		517,822	68,080	27,377	7,606 18,914
H28		548,222	72,535	29,636	7,558 18,498
H29		480,361	64,185	26,663	7,484 18,016
H30		466,824	62,686	26,566	7,447 17,572

備考欄 上段：世帯数  
下段：人 口

### 6 消防職員一人当たりの人口及び世帯数

平成30年4月1日現在

種 別	
消防職員一人当たりの人口	408.7 人
消防職員一人当たりの世帯数	173.2 世帯
消防職員一人当たりの面積	7.6 ㎡

## 【総務】

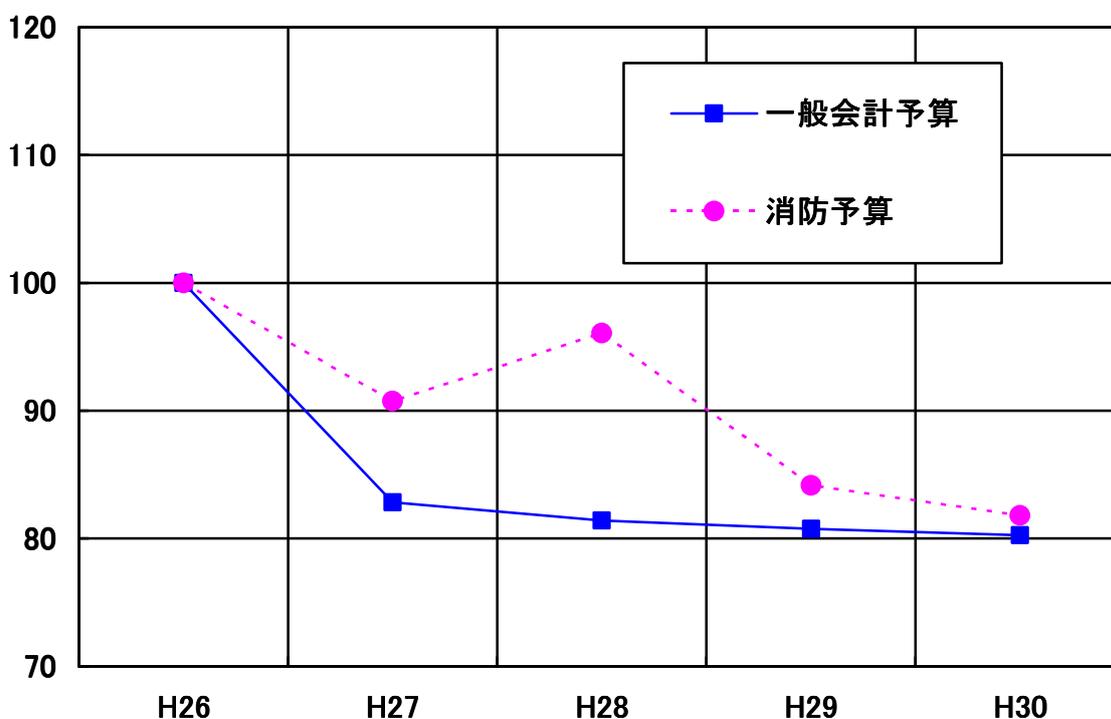
### 7 一般会計予算と消防予算との比較

(単位:千円)

区分 年度	歳出		消防予算内訳					比率
	一般会計予算	消防予算	常備 消防費	非常備 消防費	消防 施設費	水防費	災害 対策費	
H26	11,610,000	570,696	465,150	57,794	12,585	593	34,604	4.9%
H27	9,618,000	517,822	409,777	54,061	25,996	512	27,476	5.4%
H28	9,452,000	548,222	361,239	53,619	118,272	499	14,593	5.8%
H29	9,374,000	480,361	348,498	53,970	68,336	547	9,010	5.1%
H30	9,318,000	466,824	355,609	51,488	42,803	538	16,386	5.0%

### 8 一般会計予算と消防予算の伸び率

(平成26年度を100とした場合)



## 【総務】

### 9 消防職員関係

#### (1) 消防職員の定数及び実数

平成30年4月1日現在

区分 \ 階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
定数							46
実数	1	12	10	5	10	5	43

#### (2) 消防職員配置状況

平成30年4月1日現在

配置別 \ 階級	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計	
消防本部	消防長	1					1	
	次長							
	消防課	消防課長		1				1
		総務係長		1				1
		総務係		4 (4)	2 (2)	1 (1)	2 (2)	3 (3)
	警防課	警防課長		1				1
		警防係長兼 通信指令室長			1			1
		警防係			2 (2)	1 (1)	2 (2)	5 (5)
		救急係長		1				1
		救急係			3 (3)	1	1 (1)	1 (1)
	予防課	通信指令室		1 (1)		1 (1)		2 (2)
		予防課長		1				1
		予防係長			1			1
		予防係			1 (1)	1 (1)	4 (4)	1 (1)
	派遣		1			1		2
計	1	11 (5)	10 (8)	5 (4)	10 (9)	5 (5)	42 (31)	
消防署	署長		1				1	
	副署長		2				2	
	第1中隊		1	4	3	4	3	15
	第2中隊		2	4	1	5	2	14
	計		6	8	4	9	5	32

( ): 兼務職員

## 【総務】

### (3)年齢別消防職員数

平成30年4月1日現在

階級 年齢	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
～ 2 0						1	1
2 1～ 2 5					3	4	7
2 6～ 3 0					7		7
3 1～ 3 5				2			2
3 6～ 4 0			1	3			4
4 1～ 4 5			6				6
4 6～ 5 0			3				3
5 1～ 5 5		6					6
5 6～ 6 0	1	6					7
計	1	12	10	5	10	5	43

### (4)勤続年数別消防職員数

平成30年4月1日現在

階級 勤続年数	消 防 司令長	消 防 司 令	消 防 司令補	消 防 士 長	消 防 副士長	消防士	計
5 年未満						4	4
5 ～ 9					9	1	10
1 0～ 1 4				1	1		2
1 5～ 1 9			2	4			6
2 0～ 2 4			4				4
2 5～ 2 9		1	4				5
3 0年以上	1	11					12
計	1	12	10	5	10	5	43

## 【総務】

### (5) 消防職員階級別特殊技能資格取得状況

平成30年4月1日現在

区分		階級	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士	計
自動車免許	普通						7	5	12
	中型 8 t 未満	1	12	10	2	2			27
	中型 11 t 未満				3	7			10
	大型		8	9	1	1			19
	大型特		1						1
	牽引			2					2
	自二		6	4	2	1			13
危険物取扱者	乙種		2	2	2	9	4		19
	丙種		5	1					6
消防設備士	甲種								
	乙種		4	3					7
救急救命士			4	3	1	3	1		12
特殊無線技士			9	10	5	10	4		38
16ミリ映写技術者		1	1						2
小型移動式クレーン			4	8	5	8			25
玉掛け			3	7	5	8			23
潜水士			2	7	3	7			19
足場作業主任者									
酸素欠乏危険作業主任者			2	2	3				7
二級小型船舶操縦士			2	5	1				8
特定化学物質等作業主任者			1	1					2
予防技術検定	査察			1					1
	危険物			1					1
	設備				1				1

## 【総務】

### 10 消防団関係

#### (1) 消防団定数及び実数

平成30年4月1日現在

区分 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員 機能別団員	計
定数	1	3	12	9	49	64	402	540
実数	1	3	11	9	48	62	339	473

#### (2) 消防団員配置状況

平成30年4月1日現在

分団 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	機能別	計
団本部	1	3	2		1	1	8		16
第1分団			1	1	6	7	31	6	52
第2分団			1	1	6	7	34	6	55
第3分団			1	1	4	5	22	9	42
第4分団			1	1	6	9	32	13	62
第5分団			1	1	5	6	31	5	49
第6分団			1	1	5	6	31	5	49
第7分団			1	1	5	7	25	5	44
第8分団			1	1	7	9	47	7	72
第9分団			1	1	3	5	10	12	32
計	1	3	11	9	48	62	271	68	473

#### (3) 年齢別消防団員数

平成30年4月1日現在

年齢 \ 階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員 機能別団員	計
20歳以下								
21～25							10	10
26～30							34	34
31～35					1	7	67	75
36～40					6	22	55	83
41～45			2	4	18	16	46	86
46～50			2	4	13	12	32	63
51歳以上	1	3	7	1	10	5	95	122
計	1	3	11	9	48	62	339	473

## 【総務】

### (4) 勤続年数別消防団員数

平成30年4月1日現在

勤続年数 分団	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上	計
団本部	3	4	2	1	1	2	3	16
第1分団	10	11	14	13	3	1		52
第2分団	16	18	12	6	2	1		55
第3分団	5	11	7	10	4	2	3	42
第4分団	14	13	9	7	7	6	6	62
第5分団	9	11	11	14	2	2		49
第6分団	11	13	10	8	4	2	1	49
第7分団	7	17	11	5	3		1	44
第8分団	6	7	13	16	13	16	1	72
第9分団	1	5	4	4	6	7	5	32
計	82	110	93	84	45	39	20	473

### (5) 階級別消防団員報酬及び出場手当

階級	団長	副団長	分団長	副分団長	部長
報酬年額(円)	97,000	73,000	55,000	44,000	37,000

階級	班長	団員	機能別団員	運転手報酬	費用弁償
報酬年額(円)	24,000	21,000	10,000	4,700	1日 1,000

区分	水・火災	警戒	訓練指導	訓練	その他
1回あたりの 出場手当(円)	3,000	3,000	1,500	1,000	1,000

## 【予 防】

### 1 防火対象物の現況

平成30年4月1日現在

項	防火対象物の用途	防火対象物	防火管理者を必要とする数
1	イ 劇場・映画館・演芸場又は観覧場		
	ロ 公会堂・集会場	11	11
2	イ キャバレー・カフェ・ナイトクラブ類		
	ロ 遊技場・ダンスホール	3	3
	ハ 風俗店舗		
	ニ カラオケボックス・その他総務省令で定めるもの		
3	イ 待合・料理店の類		
	ロ 飲食店	30	20
4	百貨店・マーケット・物品販売業を営む店舗又は展示場	38	22
5	イ 旅館・ホテル・宿泊所	18	13
	ロ 寄宿舍・下宿・共同住宅	36	3
6	イ 病院・診療所・助産所	12	6
	ロ 老人福祉施設・乳児院・障害児入所施設の類	5	5
	ハ 老人デイサービスセンター等・保育所の類	11	9
	ニ 幼稚園又は特別支援学校	3	2
7	小学校・中学校・高等学校・各種学校	17	14
8	図書館・博物館・美術館の類	2	1
9	イ 特殊浴場・蒸気浴場の類		
	ロ (イ)以外の公衆浴場	2	2
10	車両の停車場・船舶・又は航空機の発着場		
11	神社・寺院・教会の類	8	4
12	イ 工場・作業所	114	6
	ロ 映画スタジオ・テレビスタジオ		
13	イ 自動車車庫・駐車場	2	
	ロ 飛行機又は回転翼航空機の格納庫		
14	倉庫	23	
15	前各号に該当しない事業場	70	8
16	イ 複合用途防火対象物	49	35
	ロ 上記以外の複合用途防火対象物	7	
17	重要文化財		
合 計		461	164

## 【予 防】

### 2 建築同意関係

(1) 月別・用途別同意事務件数

平成29年度

用途		月												合計	
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
1	イ	劇場・観覧場													
	ロ	公会堂・集会場													
2	イ	キャバレー等													
	ロ	遊技場等													
	ハ	風俗店舗													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待合・料理店													
	ロ	飲食店												2	2
4		物品販売店舗等													
5	イ	旅館・ホテル等													
	ロ	共同住宅・寮													
6	イ	病院・診療所													
	ロ	老人福祉施設													
	ハ	保育所の類													
	ニ	幼稚園等													
7		学校													
8		図書館・博物館													
9	イ	熱気浴場等													
	ロ	(イ)以外の公衆浴場													
10		停車場													
11		神社・寺院等	1												1
12	イ	工場・作業所				1									1
	ロ	映画スタジオ等													
13	イ	車庫・駐車場													
	ロ	飛行機の格納庫													
14		倉庫	1	1						1	2				5
15		事務所等							1		1				2
16	イ	特定複合対象物													
	ロ	上記以外のもの													
17		重要文化財													
		専用住宅		1											1
		その他													
合計			2	2		1			1	1	3			2	12

## 【予 防】

(2)月別・工事種別同意事務件数

平成29年度

種別		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
同意			2	2		1			1	1	3			1	11
不同意															
書類不備														1	1
合計			2	2		1			1	1	3			2	12
工事種別	新築	同意	1	2		1			1	1	1			1	8
		不同意													
		書類不備												1	1
	増築	同意	1									1			2
		不同意													
		書類不備													
	改築	同意													
		不同意													
		書類不備													
	模様替	同意													
		不同意													
		書類不備													
用途変更	同意										1			1	
	不同意														
	書類不備														
修繕	同意														
	不同意														
	書類不備														
合計			2	2		1			1	1	3			2	12

(3)消防通知件数

種別		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
住宅	新築		2	2		2		3	2	1		1	1	3	17
	増築														
	改築														
合計			2	2		2		3	2	1		1	1	3	17

## 【予 防】

### 3 消防用設備等届出状況

平成29年度

月 区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
消 火 器	2			1					2	1		1	7
屋内消火栓設備													
スプリンクラー設備												2	2
パッケージ型消火設備													
屋外消火栓設備													
不活性ガス消火設備													
自動火災報知設備	3			1	2	1	1	1	1		1	2	13
ガス漏れ火災警報設備													
漏電火災報知器													
消防機関へ通報する 火災報知設備	3				1	1	2				1	1	9
非常警報設備・器具	1								1				2
避 難 器 具													
誘導灯・誘導標識	2								2			1	5
消 火 用 水													
排 煙 設 備													
連 結 送 水 管													
合 計	11			2	3	2	3	1	6	1	2	7	38

## 【予 防】

### 4 諸届出処理状況

平成29年度

届 出 別	件 数
消防用設備等点検結果報告	190
消防計画作成(変更)届出	50
防火管理者選任(解任)届出	35
防火対象物使用開始届出(廃止)	25
炉・かまど・ボイラー設備設置届出(廃止)	9
変電・燃料電池発電・蓄電池設備設置届出(廃止)	11
火災とまぎらわしい煙又は火災を發するおそれのある行為の届出	84
煙火打ち上げ(仕掛け)届出	43
道路工事に関する届出	70
催物開催届出	2
少量危険物(指定可燃物)貯蔵取扱い届出(廃止)	9
液化石油ガス・圧縮アセチレンガス等の貯蔵取扱い届出(廃止)	2
水道断(減)水届出	2
露店等の開設届出	38

## 【予 防】

### 5 危険物関係

#### (1) 危険物規制対象設置状況

平成30年4月1日現在

設置区分	製造所	貯 蔵 所							取 扱 所		合 計
		屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	一 般	
施設数		9	12		26		7	3	26	11	94

#### (2) 危険物事務処理状況

平成29年度

区分 種別		製造所	貯 蔵 所							取 扱 所		合 計
			屋 内	屋 外 タンク	屋 内 タンク	地 下 タンク	簡 易 タンク	移 動 タンク	屋 外	給 油	一 般	
許 可 申 請	設 置											
	変 更								3		3	
水 張 水 圧 検 査												
完 成 検 査 申 請	設 置											
	変 更								3		3	
仮 使 用 承 認 申 請									3		3	
廃 止 届							2				2	
譲 渡 引 渡 届												
品 名 ・ 数 量 変 更 届												
軽 微 な 変 更 届									1		1	
保 安 監 督 者	選 任				1						1	
	解 任				1						1	
予 防 規 程	制 定											
	変 更											
仮貯蔵取扱承認(法10条)						1					1	

## 【予 防】

### 6 民間防火組織

#### (1) 幼年消防クラブ

平成30年4月1日現在

クラブ名称	設立年月日	クラブ員数
大子幼稚園幼年消防クラブ	昭和63年 7月 7日	男 24名 女 21名 計 45名
小生瀬保育所幼年消防クラブ	昭和63年11月18日	男 8名 女 7名 計 15名
頃藤保育所幼年消防クラブ	昭和63年11月25日	男 14名 女 16名 計 30名
西保育所幼年消防クラブ	平成 6年 4月 5日	男 16名 女 17名 計 33名
だいが保育園幼年消防クラブ	平成17年 4月 1日	男 41名 女 41名 計 82名
池田保育園幼年消防クラブ	平成26年 4月 1日	男 51名 女 38名 計 89名
		合 計 294名

#### (2) 婦人防火クラブ

クラブ名称	設立年月日	クラブ員数
大沢・栃原婦人防火クラブ	昭和59年 1月15日	131名
頃藤婦人防火クラブ	昭和60年 9月15日	21名
丸塚婦人防火クラブ	昭和62年 3月 1日	10名
山田婦人防火クラブ	平成 5年 6月15日	11名
		合 計 173名

## 【警 防】

### 1 消防相互応援協定の状況

平成30年4月1日現在

協定締結先	締結年月日	協定対象区域	災害種別	応援の種別	要請方法
福島県 東白川郡 矢祭町	昭和43年 7月3日	(普通) 隣接境界に近接した区域 (特別) 管轄区域全域	火 災	相互応援 ◎普通応援 ◎特別応援	電 話 電 信 等 そ の 他
栃木県 那須郡 那珂川町	平成17年 11月30日 市町村合併に 伴い再締結	同 上	同 上	同 上	同 上
常陸大宮市	平成17年 7月29日 市町村合併に 伴い再締結	管 轄 区 域 全 域	◎特殊災害 ◎特殊救助災害 ◎大規模 交通事故等	同 上	同 上
茨城県全市町村	平成29年 3月6日	茨 城 県 内 全 市 町 村	◎水災 ◎火災 ◎地震等の大規模 災害又は特殊災害 等の非常事態、広 域の応援活動を要 する災害	相互応援	電話等
白河地方広域市 町村圏整備組合	平成6年 6月15日	(普通) 隣接境界に近接した区域 (特別) 管轄区域全域	◎火災 ◎救急事故 ◎その他の災害	相互応援 ◎普通応援 ◎特別応援	電話等 そ の 他
常陸太田市	平成29年 4月1日	行 政 区 域 内	◎火災 ◎救急 ◎その他特殊災害	相互応援	電 話 そ の 他

## 【警 防】

### 2 消防水利施設状況

平成30年4月1日現在

種別 地区	消火栓	防火水槽				プ ー ル	合 計
		19m <sup>3</sup> 以下	20m <sup>3</sup> ～ 39m <sup>3</sup>	40m <sup>3</sup> 以上	計		
大 子	71	3	6	49	58	4	133
依 上	20		6	17	23	2	45
佐 原	16	1		17	18	1	35
黒 沢	21	9	2	24	35		56
宮 川	26	2	6	32	40		66
袋 田	21	1		27	28		49
生 瀬	20	1	2	41	44	1	65
上小川	21	16	6	21	43	2	66
西 金	10	1	2	12	15		25
計	226	34	30	240	304	10	540

### 3 林野火災用資器材状況

平成30年4月1日現在

資 器 材 名	数 量
可搬式送水装置	2
チェーンソー	9
自立型水槽	2
背負い式消火水のう	84
携帯用防火セット	2

## 【警 防】

### 4 機械装備関係

#### (1) 消防本部(署)車輛一覧表

平成30年4月1日現在

区分 車両種別	年式	メーカー	エンジン・排気量	備 考
資器材運搬車	H 5	ホンダ	ガソリン・650cc	4WD
広報車	H 6	トヨタ	ガソリン・1,990cc	
救命ボート	H11	アキレス マリン		船外機 ヤマハ製(15.0PS)
消防ポンプ自動車	H12	三 菱	ディーゼル・5,240cc	(株)小池 CD-1 4WD
救急車	H15	トヨタ	ガソリン・3,370cc	4WDS
指揮隊車	H20	日 産	ディーゼル・2,950cc	4WD
救急車	H22	トヨタ	ガソリン・2,690cc	4WD
災害支援車	H24	トヨタ	ディーゼル・4,000cc	小型クレーン付 4WD
カラーラ	H25	トヨタ	ガソリン・1,320cc	
水槽付 消防ポンプ自動車	H27	日 野	ディーゼル・6,400cc	(株)長野ポンプ II型 4WD
広報車	H28	日 産	ガソリン・1,590cc	4WD
救助工作車	H28	日 野	ディーゼル・6,400cc	(株)帝商
防災活動車	H29	日 産	ガソリン・650cc	全国消防協会寄贈
救急車	H30	トヨタ	ガソリン・2,690cc	4WD

# 【警防】

## (2) 消防団消防機械一覧表

平成30年4月1日現在

区分		配置場所	種別	車種			小型動力ポンプ	機種	
分団	部			車名	年式	排気量(cc)		年式	型式
第一分団	1	泉町	ポンプ車	トヨタ	H6	3,700	トーハツ	H9	V40B
	2	上岡	軽積載車	ダイハツ	H23	660	トーハツ	H23	VC42A(S)
	3	山田	積載車	トヨタ	H5	1,800	トーハツ	H5	V55A
	4	浅川	軽積載車	ダイハツ	H29	660	トーハツ	H29	VC42AS
	5	池田	軽積載車	ダイハツ	H24	660	トーハツ	H24	VC42AS
第二分団	1	芦野倉	積載車	トヨタ	H5	1,800	シバウラ	S58	TF-35
	2	下金沢	積載車	トヨタ	H16	2,000	トーハツ	H16	VC52A(S)
	3	埴	積載車	トヨタ	H16	2,000	トーハツ	H16	VC52A(S)
	4	上金沢	ポンプ車	いすゞ	H5	4,400	シバウラ	S61	TF-35SES
	5	相川	積載車	トヨタ	H21	2,000	トーハツ	H21	VC72PRO
	6	田野沢	積載車	日産	H10	2,000	ラビット	H10	P455S
第三分団	1	初原	軽積載車	ダイハツ	H26	660	トーハツ	H26	V50D
	2	下郷	ポンプ車	トヨタ	H28	4,000	シバウラ	H28	B716A
	3	本郷	軽積載車	ダイハツ	H25	660	トーハツ	H25	VC42AS
	4	槇野地	積載車	トヨタ	H10	2,000	トーハツ	H9	V40B
第四分団	1	町付	ポンプ車	いすゞ	H23	3,000	シバウラ	H23	SF651MZ
	2	中郷	軽積載車	ダイハツ	H28	660	トーハツ	H27	VC42AS
	3	北吉沢	積載車	トヨタ	H5	1,800	ラビット	H2	P408R
	4	上郷	積載車	トヨタ	H5	1,800	トーハツ	H4	V55A
	5	宮本	積載車	トヨタ	H5	1,800	シバウラ	S63	TF-35MES
	6	門の井	軽積載車	ダイハツ	H26	660	トーハツ	H26	V50D
第五分団	1	下野宮	ポンプ車	トヨタ	H3	3,700	トーハツ	H4	V55A
	2	川山	積載車	トヨタ	H5	1,800	トーハツ	H9	V40B
	3	矢田	積載車	トヨタ	H21	2,000	トーハツ	H21	VC42AS
	4	前冥賀	軽積載車	ダイハツ	H28	660	トーハツ	H27	VC42AS
	5	後冥賀	積載車	トヨタ	H21	2,000	トーハツ	H21	VC42AS

## 【警 防】

第六分団	1	南田気	積 載 車	ト ヨ タ	H21	2,000	ト ー ハ ツ	H21	VC42AS
	2	下津原	積 載 車	ト ヨ タ	H21	2,000	ト ー ハ ツ	H21	VC42AS
	3	川 西	積 載 車	ト ヨ タ	H16	2,000	ラ ビ ッ ト	H16	P408RS
	4	滝 本	ポ ン プ 車	い す ゞ	H 7	4,600	ト ー ハ ツ	S61	VC52AS
	5	大 塩	軽 積 載 車	ダ イ ハ ツ	H22	660	ト ー ハ ツ	H22	VC42AS
第七分団	1	小生瀬・入合	ポ ン プ 車	い す ゞ	H 4	4,330	ト ー ハ ツ	H 7	V46A
	2	柳 町	軽 積 載 車	ダ イ ハ ツ	H24	660	ト ー ハ ツ	H24	VC42AS
	3	内大野	軽 積 載 車	ダ イ ハ ツ	H25	660	ト ー ハ ツ	H25	VC42AS
	4	大生瀬	積 載 車	ト ヨ タ	H 7	2,000	ラ ビ ッ ト	S59	P408
	5	外大野	積 載 車	ト ヨ タ	H22	2,000	ト ー ハ ツ	H21	VC42AS
第八分団	1	頃藤宿	ポ ン プ 車	ト ヨ タ	H29	4,000	ト ー ハ ツ	H20	VC72PRO
	2	川 下	積 載 車	ト ヨ タ	H21	2,000	ト ー ハ ツ	H21	VC42AS
	3	仲 沢	軽 積 載 車	ダ イ ハ ツ	H22	660	ト ー ハ ツ	H22	VC42AS
	4	大沢口	積 載 車	日 産	H10	2,000	ラ ビ ッ ト	H10	P455S
	5	野 倉	積 載 車	日 産	H22	3,000	ラ ビ ッ ト	H21	P556
	6	大 沢	積 載 車	ト ヨ タ	H 3	1,800	ト ー ハ ツ	H 3	V66A
	7	栃 原	積 載 車	ト ヨ タ	H16	2,000	ト ー ハ ツ	H16	VC52A(S)
第九分団	1	西 金	ポ ン プ 車	い す ゞ	H 2	3,700	シ バ ウ ラ	H 7	SF660S
	2	北 沢	積 載 車	ト ヨ タ	H10	2,000	シ バ ウ ラ	H 9	TF-35SES
	3	滝 倉	積 載 車	ト ヨ タ	H10	2,000	ト ー ハ ツ	H 9	V40B

### (3) 消防団管理消防機械器具(B-3級)

分団	部	配置場所	小型動力ポンプ	年式	型式
8	1	官 平	ラビット	S58	P408

## 【通信指令室】

### 1 119番通報着信統計

		火災	救急	救助	その他 災害	同報	間違い	いた ずら	試験	通報 訓練	その他	病 院 問合せ	災 害 問合せ	他本部 転 送	転送	合計
固定電話	1月	1	25		1		2			1	3	1				34
	2月	1	24		1		2	1	3	2	2					36
	3月	1	17						2	3						23
	4月		17		2	1	2		11	2	3					38
	5月		23	1	1		2		5	3						35
	6月		16		1	1			6	7	1	1	1			34
	7月		20			1	3				2	2	1			29
	8月		25		1	1			7	1		4				39
	9月		19		1	2	1		6	10	2	2				43
	10月		24	1	4	3	1		13	3	2	2				53
	11月		20	1		2	4		2	1	1					31
	12月		32			1	6		4	6						49
	計	3	262	3	12	12	23	1	59	39	16	12	2	0	0	444
携帯電話	1月		10								1	1				12
	2月		19			3	4	1			2					29
	3月		11			1	2				1	1				16
	4月	1	15			2	1									19
	5月		10	2			1					1				14
	6月	1	5	1		3	3					1				14
	7月	1	13			4	4	1			1		5			29
	8月		21	4		6	5				1	3				40
	9月		10			2	3									15
	10月		7			2					1					10
	11月		9			2	3				1	3				18
	12月		10			1	1				2	1				15
	計	3	140	7	0	26	27	2	0	0	10	11	5	0	0	231
I P 電話	1月		23				1				2	1				27
	2月	1	33				1									35
	3月		13			1		1		1	1					17
	4月		18			1										19
	5月		17									2				19
	6月		19									2				21
	7月		20	1	1						1	2				25
	8月		20		1	1		1								23
	9月		25			1	1					1				28
	10月		25	1	2		1									29
	11月		18				2									20
	12月	1	32			1										34
	計	2	263	2	4	5	6	2	0	1	4	8	0	0	0	297
合計	8	665	12	16	43	56	5	59	40	30	31	7	0	0	972	

## 【火災・救急・救助統計】

### 1 火災統計

#### (1) 月別火災発生状況

月 区分		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
		発生状況	建物	1		1			1	1				
林野														
車両														
その他			2		2								1	5
計	1		2	1	2		1	1					1	9
焼損棟数	ぼや	1		1				1						3
	部分焼													
	半焼													
	全焼						2	1						3
	計	1		1			2	2						6
罹災世帯数	小損	1		1				1						3
	半損													
	全損							1						1
	計	1		1				2						4
罹災人員		2		1				4						7
焼損面積	建物 (㎡)						127	255						382
	林野 (a)							表3						
	その他 (㎡)		1,301		2,436								443	4,180
死傷者	死者													
	負傷者				1									1
損害額 (千円)		3		9			3,224	8,878						12,114

## 【火災・救急・救助統計】

(2) 過去5年間原因別出火件数

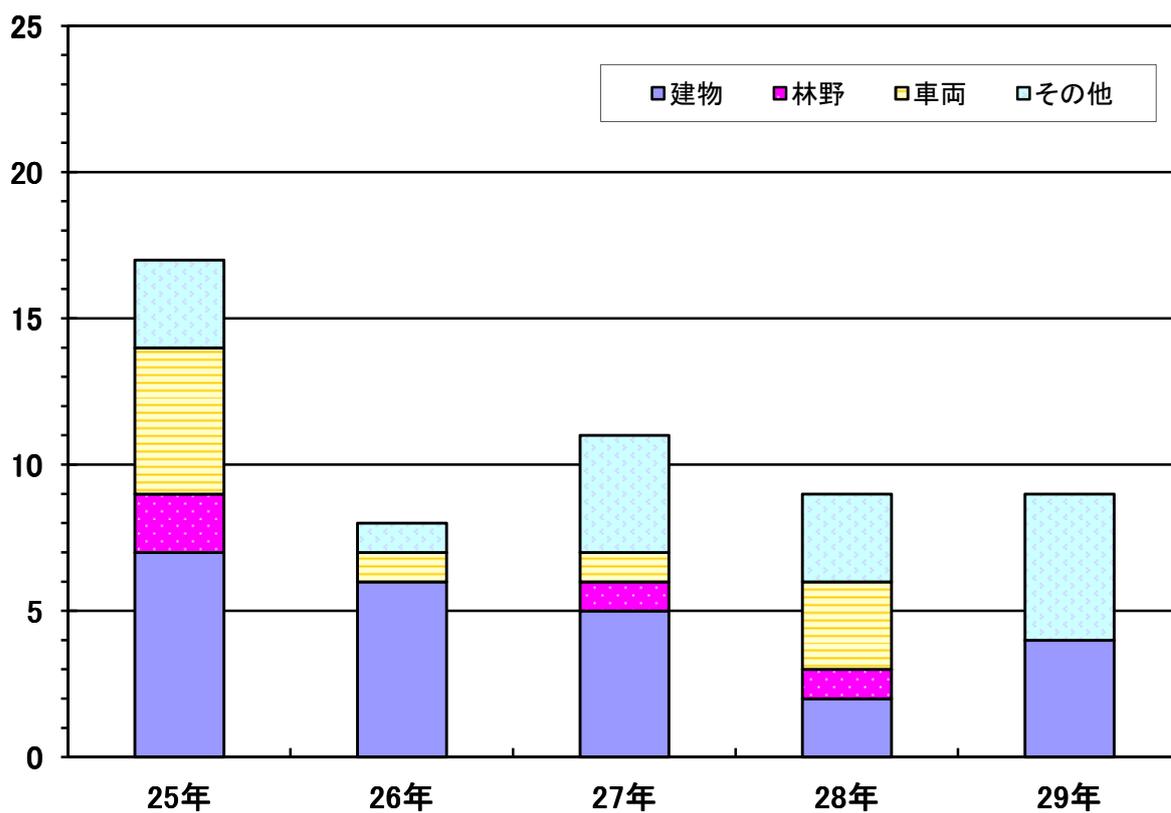
原因 \ 年	25年	26年	27年	28年	29年	合計
たき火		2	1	2	3	8
たばこ				1		1
ボイラー						
その他の火の粉						
火のついたゴミ	1					1
交通機関内配線	1					1
こんろ	1			1	1	3
ストーブ		1			1	2
風呂・かまど						
壁体が炭化し出火	1		1			2
ライター						
ローソク			1			1
乾燥機						
枯草焼き	3		1	1	1	6
こたつの炭火						
排気管		1		1		2
プラグ						
自 損	1					1
火入れ						
煙 火						
放 火	1					1
放火の疑い	2					2
電気配線		1	1	1		3
その他	4	2	1	1		8
不 明	2	1	5	1	3	12
合 計	17	8	11	9	9	54

## 【火災・救急・救助統計】

(3) 過去5年間火災発生件数・損害額

年 別	火災件数	損害額(千円)
平成25年	17	6,528
平成26年	8	65,465
平成27年	11	18,347
平成28年	9	69,544
平成29年	9	12,114

(4) 過去5年間火災発生状況



## 【火災・救急・救助統計】

### 2 救急統計

#### (1) 救急活動状況

事故種別	火災	自然	水難	交通	労働	運動	一般	加害	自損	急病	転院	その他	計
出場件数(件)	1		1	46	9	1	98	7	5	485	193	9	855
搬送人員(人)	1		1	53	9	1	96	7	4	461	193		826
不搬送(件)				2			5		1	23		9	40

#### (2) 月別事故種別出場状況

事故種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
火災				1									1
自然災害													
水難								1					1
交通事故	1	1	2	7	4	3	2	5	6	2	8	5	46
労働災害	4		1	1		1	1	1					9
運動競技							1						1
一般負傷	6	10	3	7	4	7	6	21	9	7	8	10	98
加害	1				1			1		3	1		7
自損行為				2	1		1				1		5
急病	42	63	37	29	39	34	43	48	34	36	34	46	485
転院	18	22	10	14	15	12	14	18	13	20	13	24	193
医師搬送													
資機材搬送													
その他	1	1	1		3		1	1		1			9
出場件数(件)	73	97	54	61	67	57	69	96	62	69	65	85	855
搬送人員(人)	69	92	51	61	63	57	67	92	61	67	64	82	826

## 【火災・救急・救助統計】

### (3)時間別事故種別出場件数

事故種別 時間帯	火 災	自 然	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般	加 害	自 損	急 病	転 院	その 他	計
早朝 (5:00~8:00)				3			6	1	1	58	7		76
日中 (8:00~17:00)	1		1	33	9	1	57	2	3	229	159	4	499
夜間 (17:00~22:00)				10			25	1	1	114	18	1	170
深夜 (22:00~5:00)							10	3		82	11	4	110
計	1		1	46	9	1	98	7	5	483	195	9	855

### (4)曜日別事故種別出場件数

事故種別 曜日	火 災	自 然	水 難	交 通	労 災	運 動	一 般	加 害	自 損	急 病	転 院	その 他	計
月曜日			1		3		10		2	79	28	1	124
火曜日				4	2		12			67	25	2	112
水曜日				5			11			59	26	1	102
木曜日	1			13	2		12			70	27	1	126
金曜日				17	1		14	3	1	68	38	2	144
土曜日				4		1	19	4	2	64	24	1	119
日曜日				3	1		20			78	25	1	128
計	1		1	46	9	1	98	7	5	485	193	9	855

## 【火災・救急・救助統計】

### (5) 事故種別傷病程度別搬送人員

事故種別 傷病程度	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	その他	計
死亡					1				1	16			18
重症				6	3		12	2		46	64		133
中等症			1	19	3		42	1	2	259	122		449
軽症	1			28	2	1	41	4	1	138	6		222
その他										3	1		4
計	1		1	53	9	1	95	7	4	462	193		826

### (6) 事故種別年齢区分別搬送人員

事故種別 年齢区分	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	その他	計
新生児													
乳幼児				1			7			7	1		16
少年				1		1	5			8			15
成人				29	6		14	3	3	101	39		195
高齢者	1		1	22	3		70	4	1	345	153		600
計	1		1	53	9	1	96	7	4	461	193		826

### (7) 年齢区分別傷病程度別搬送人員

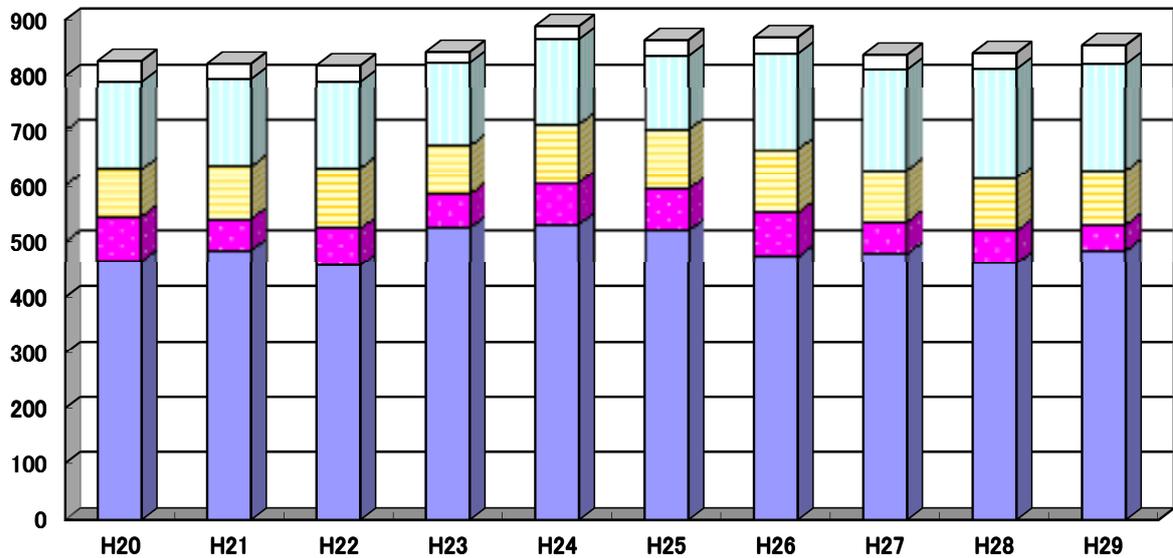
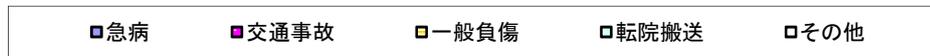
年齢区分 傷病程度	新生児	乳幼児	少年	成人	高齢者	計
死亡				3	15	18
重症			1	18	114	133
中等症		4	1	98	346	449
軽症		12	13	73	124	222
その他				3	1	4
計		16	15	195	600	826

死亡：初診時において、死亡が確認されたもの	新生児：生後28日未満の者
重症：傷病の程度が3週間以上の入院加療を必要とするもの	乳幼児：生後28日以上 満7歳未満の者
中等症：傷病の程度が入院を必要とするもので重症に至らないもの	少年：満7歳以上 満18歳未満の者
軽症：傷病の程度が入院を必要としないもの	成人：満18歳以上 満65歳未満の者
その他：医師の診断がないもの及び「その他の場所」へ搬送したもの	高齢者：満65歳以上の者

## 【火災・救急・救助統計】

### (8) 救急出場の推移

種別		年									
		H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
出場件数		827	822	819	843	889	864	869	838	841	855
内訳	急病	466	485	458	525	532	520	474	480	462	485
	交通事故	79	56	66	59	74	74	78	56	58	46
	一般負傷	86	95	109	89	106	108	115	94	95	98
	転院搬送	159	159	157	151	154	134	173	182	198	193
	その他	37	27	29	19	23	28	29	26	28	33



### (9) ドクターヘリ要請件数

年	事故種別												計
	火災	自然	水難	交通	労災	運動	一般	加害	自損	急病	転院	その他	
平成25年				6	4		5			36	4		55
平成26年				11	1		16			47	4		79
平成27年				6	5	1	6			36	4		58
平成28年				8	3		4			19	2		36
平成29年				7			6			34	3	9	59
計				38	13	1	37			172	17	9	287

## 【火災・救急・救助統計】

(10)救急隊が行った応急処置件数

処置項目 \ 事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	計
止血	2	8	21	9	40
固定		27	9	7	43
心肺蘇生	19	1	2	2	24
酸素吸入	171	11	24	99	305
気道確保	26	1	2	4	33
体温管理	131	11	22	48	212
被覆	2		7	6	15
在宅療法継続	7		1		8
除細動					
血圧測定	433	48	88	210	779
聴診器による心音呼吸音聴取	125	17	23	28	193
血中酸素飽和度の測定	438	49	92	211	790
心電図	366	20	34	138	558
血糖測定	7				7
その他の応急処置	6		1	7	14
計	1733	193	326	769	3021

(10)救急救命士が行った特定行為実施件数

実施別 \ 事故種別	急病	交通	一般負傷	その他	計
気道確保	気管挿管	1		1	2
	その他器具	6			6
静脈路確保	心肺停止(前)	8		1	9
	心肺停止(後) (成功数のみ)	6	1	1	2
薬剤投与	2		1		3
ブドウ糖投与	3				3

## 【火災・救急・救助統計】

### (11) 応急手当普及講習実施状況

対象者 講習種別		受講者(人)						計
		小学生	中学生	高校生	保育士等	消防団員	一般	
普通救命Ⅰ	実施件数		3	2		11	6	22
	受講者数		29	76		152	77	334
普通救命Ⅱ	実施件数						5	5
	受講者数						72	72
普通救命Ⅲ	実施件数				4			4
	受講者数				49			49
上級救命	実施件数							
	受講者数							
救命入門	実施件数	4	3		1		14	22
	受講者数	179	102		6		316	603
応急手当指導員 養成講習等	実施件数							
	受講者数							
計	実施件数	4	6	2	5	11	25	53
	受講者数	179	131	76	55	152	465	1,058

## 【火災・救急・救助統計】

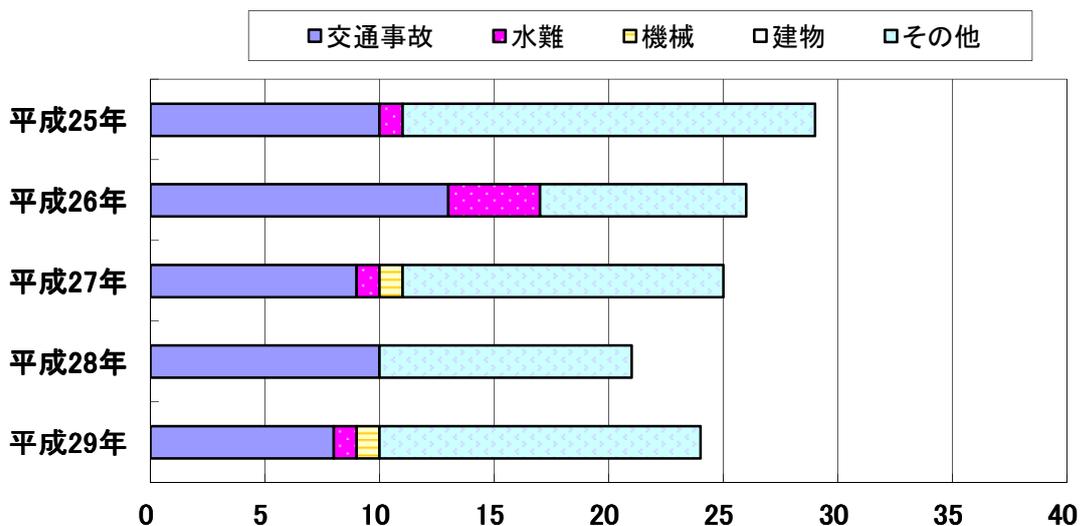
### 3 救助統計

#### (1) 救助出場件数

区分	事故種別										合計
	火災		交通事故	水難事故	風水害等	機械事故	建物等	ガス酸欠	爆発	その他	
	建物	その他									
出場件数(件)			8	1		1				14	24
救出人員(人)			12	1		1				16	30

#### (2) 救助出場件数の推移

区分	事故種別										合計
	火災		交通事故	水難事故	風水害等	機械事故	建物等	ガス酸欠	爆発	その他	
	建物	その他									
平成25年			10	1						18	29
平成26年			13	4						9	26
平成27年			9	1	2	1				14	27
平成28年			10							11	21
平成29年			8	1		1				14	24



# 消 防 年 報

平成29年版

発行年月 平成30年7月

編集発行 大子町消防本部

〒 319-3551

茨城県久慈郡大子町大字池田2626

TEL 0295-72-0119

FAX 0295-72-5443

E-mail [syoubou@town.daigo.ibaraki.jp](mailto:syoubou@town.daigo.ibaraki.jp)